

府 中 中 学 校 P T A 「こ う ふ く 銀 行」

中学生時代は身体が非常に大きく成長する時期で、入学時の校服も小さくなって着られなくなります。そして、十分に使える校服が、タンスの中にしまわれてしまいます。

そこで、「不要になった校服に価値を見だし、活用を図ろう」ということから、「こうふく銀行」が開設されています。

つきましては、「こうふく銀行」について下記により実施したいと思いますので、何分にもよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

記

1 名 称 ———— こうふく銀行 ————

校服と幸福の意味をあわせて「こうふく」とした。

2 目 的

- (1) 不用となった校服に価値を見だし、再活用することにより、物に対する正しい見方や物を大切にする習慣を養いたい。
- (2) 校服の再活用運動を通して、P T Aはもとより、生徒たちに、物に対する感謝の心や、他を思いやる心情を育て、連帯感をより一層深めたい。

3 方 法

小さくなって着られなくなった校服や卒業を機に必要となくなった校服を学校の「こうふく銀行」に預け、必要とされるP T A会員が借りるという仕組みである。

(1) 預け方

ア 小さくなった校服や卒業を機に必要となくなった校服を随時都合の良いときにP T Aの委員または学校の係の先生へ直接持参する。

イ P T Aの会合等の折り、学校の先生へ持参する。

ウ 随時、生徒を通じ担任の先生へ持参する。

注) こうふく銀行では、買い上げとせず、寄贈していただく。

(2) 借り受け方

ア 展示されている校服の中から選び、所定の用紙に記入し、借用する。

イ 長期間借り受ける場合は、保護者が直接受け取る。

ウ 借り受けは本校P T A会員であり、着用者は本校生徒（又は入学予定者）であること。

エ 必要により随時借り受けることができる。（要事前連絡）

4 組 織

責任者はP T A会長とする。

学校担当者：P T A事務局